

報道関係者各位

2017年4月7日
三井住友カード株式会社
DataRobot, Inc.
新日鉄住金ソリューションズ株式会社

三井住友カード、AIを活用したデータ分析プラットフォームを採用 ～新日鉄住金ソリューションズが機械学習自動化プラットフォーム「DataRobot」をクラウドで提供開始～

三井住友カード株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：久保 健、以下：三井住友カード）は、新日鉄住金ソリューションズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：謝敷 宗敬、以下：新日鉄住金ソリューションズ）が提供する DataRobot, Inc.（本社：米国マサチューセッツ州、CEO：Jeremy Achin、以下：DataRobot 社）の機械学習プラットフォーム「DataRobot」を導入し、2017年4月よりマーケティング・与信管理業務等での AI・機械学習の活用を開始しました。

DataRobot は、世界最高峰のデータサイエンティスト・グループによって開発されたデータ分析プラットフォームであり、高度な専門知識を要することなく、AI・機械学習を用いた予測モデルを簡単に作成し、様々なビジネスシーンで活用することが可能です。

【三井住友カードは、国内金融機関で初めて DataRobot を導入】

AI などのテクノロジーの急速な進展は、消費生活のあらゆる場面において、これまでにない便利さ・豊かさをもたらしています。三井住友カードは、お客様に寄り添い、日々の様々な生活シーンでお客様に新しい価値・体験をお届けしていくために、AI・機械学習の活用が必要不可欠と考えております。

そこで、DataRobot の機能に着目し、実証実験により以下の効果を確認した上で、クレジットカード業界を含めた国内金融機関で初めて導入を決定いたしました。

【DataRobot 導入効果（実証実験の結果）】

- ① 顧客セグメンテーションや与信管理業務に活用する予測モデルの精度が従来比大幅に向上
- ② 従来のデータ分析からは導くことができなかった新しい知見を取得
- ③ 数か月の期間を要していたデータ分析作業が数日～1週間程度で完了し、生産性が飛躍的に向上

三井住友カードは、DataRobot を利用した AI・機械学習の活用を開始するにあたり、DataRobot のメリットを活かして社内関係各部署にデータ分析担当者（※1）を増員し、各種施策の PDCA サイクルの高速化や、多種多様で広範にわたる新たなビジネス課題への活用拡大に取り組んでまいります。

また、DataRobot の分析環境に、基幹システムに求められる高い柔軟性と可用性をあわせ持った新日鉄住金ソリューションズのクラウドサービス absonne(アブソンヌ)を活用することで、早期の利用開始とシステム運用にかかるコスト軽減を実現しています。

(※1) データ分析担当者は、各業務におけるビジネス課題に対して、仮説を立て、データから知見を得てビジネスに活かすことをミッションとし、「仮説・立案から、データ抽出・加工、分析（予測モデル作成）、施策への反映、結果検証までの PDCA サイクル」を行う。

新日鉄住金ソリューションズは、AI・機械学習活用のコンサルティングサービス、DataRobot の環境構築・導入支援、DataRobot の保守・運用サービス、データ収集・加工に必要な周辺システムの整備・構築など、DataRobot の活用に関わる多彩なサービスを提供します。こうした取り組みを通じて、データ活用の高度化を全面的にサポートし、お客様の業務効率化や価値創造に貢献してまいります。

【報道関係お問い合わせ先】

三井住友カード株式会社
経営企画部広報室 西野・浅澤 TEL:03-5470-7240 / E-mail: public_relations@smbc-card.com

DataRobot, Inc.
ジャパンマーケティング担当 小林 TEL : 080-4174-8281 / E-mail : info-jp@datarobot.com

新日鉄住金ソリューションズ株式会社
総務部 広報・IR室 鹿島 TEL : 03-5117-5532 / E-mail : press@jp.nssol.nssmc.com

【製品に関するお問い合わせ先】

新日鉄住金ソリューションズ株式会社
IT インフラソリューション事業本部
TEL.0120-42-1255 / E-Mail : iii-market@jp.nssol.nssmc.com

■ DataRobot について

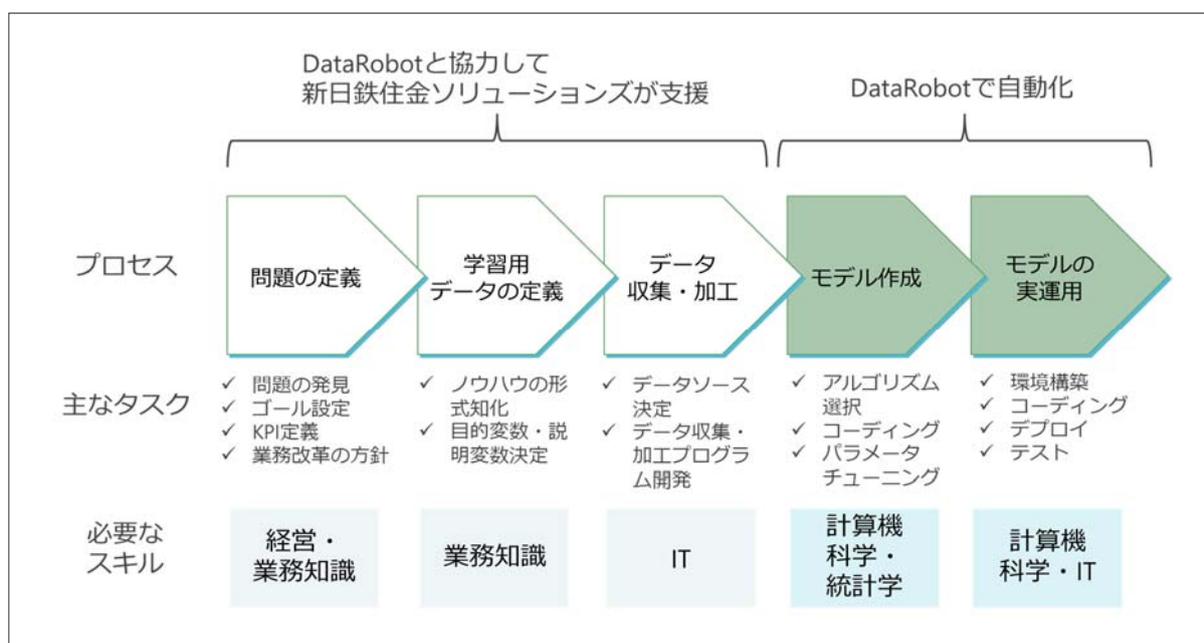
- DataRobot は、AI・機械学習を高度に自動化する革新的なプラットフォームです。
- DataRobot を導入すれば、計算機科学のスキルや経験がなくとも、ワンクリックで簡単に、世界最高レベルのデータサイエンティストの知見に基づく高精度な予測モデルを作成し、実運用環境に配備できるので、AI・機械学習を即座に実ビジネスで活用できます。
- DataRobot は、新規ビジネス企画、既存業務効率化・高度化といった企業課題に対し、AI・機械学習を活用して継続的に取り組むための環境を提供することで、企業競争力の強化に大きく貢献します。

■ お客様への提供価値

機械学習は、AI の中核技術であり、金融機関における与信管理、E コマースにおける One-to-One マーケティング、製造業における不良品予測など、あらゆる業界における様々なユースケースで活用されてきています。

機械学習は一般に、問題の定義、学習データの定義・収集、予測モデルの作成、予測モデルの実運用のプロセスからなり、業務知識、IT、計算機科学等の多様なスキルが求められます。そのため、機械学習の活用には、人材不足が課題でした。特に、予測モデルの作成は、従来、高度な専門性をもったデータサイエンティストしかできなかったタスクでした。

DataRobot は、トップクラスのデータサイエンティストのノウハウが詰まったアルゴリズムや前処理、パラメーターチューニング手法を用いて、百以上のモデルを同時並行で作成・評価して、高精度な予測モデルを簡単に作成できます。また、DataRobot 上で作成した予測モデルは、ワンクリックで運用環境へ配備できるので、予測モデルの実運用のために新たなコーディングや環境構築が必要ありません。モデル再作成もワンクリックで実行できるため、試行錯誤の時間や労力を大幅に削減します。DataRobot を使えば、データサイエンティストの生産性を大幅に向上するとともに、データサイエンティストでなくとも機械学習を活用できるようになるため、人材不足を解決し、機械学習の実ビジネスへの活用を大きく加速します。



さらに、DataRobot には、予測結果に影響する因子を重要度が高い順に明示したり、予測結果の根拠を示したりする画期的な機能があるため、既存の製品・サービスの改善や新規サービスの企画にも大きな効果が期待できます。

例えば、自社サービスに対する顧客のロイヤリティ（サービス継続確率）を予測する際に、DataRobot は、サービス継続確率だけでなく、ロイヤリティに寄与する要因の見える化、顧客一人一人のロイヤリティの根拠を提示します。DataRobot が示す要因や根拠を分析することにより、企業は、具体的なサービス改善を継続的に実行することができます。

新日鉄住金ソリューションズは、DataRobot 社と協力して、DataRobot を効果的に活用するための導入サービスを提供するとともに、DataRobot 導入後の業務改革も強力に支援していきます。

■ 新日鉄住金ソリューションズのデータ分析への取組み実績

2015 年に開催されたデータ分析コンペティション世界大会である KDD Cup において、新日鉄住金ソリューションズおよび 100%子会社の株式会社金融エンジニアリング・グループ（FEG） 連合チームが世界第二位となりました。

(お知らせ) ビッグデータ分析のコンペティションで世界第 2 位 [2015 年 7 月 15 日発表]

http://www.nssol.nssmc.com/press/2015/20150715_110000.html

- ・ NS Solutions、N S ロゴ、absonne は新日鉄住金ソリューションズ株式会社の登録商標です。
- ・ その他本文記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。